



スポーツ秋田

題字：辻 兵吉 元県体協会長



成年男子B ジャイアントスラローム優勝 生田康宏選手
〔東京美装興業(株)鹿角事業所〕



成年女子A ジャイアントスラローム優勝 金子未里選手
〔秋田いすゞ自動車(株)〕

(写真提供：秋田魁新報社)

contents

第67回国民体育大会冬季大会グラビア	2
第67回国民体育大会冬季大会競技結果 秋田県選手団上位入賞者一覧	4
2012ぎふ清流国体入賞者インタビュー	5
第68回冬季国体開催	9
平成23年度全国高等学校総合体育大会成績	10
全国高等学校スキー大会入賞者インタビュー	10
平成23年度東北・全国中学校体育大会(冬季大会) 秋田県選手上位成績一覧	12
全国中学校スキー大会入賞者インタビュー	13
平成23年度秋田県スポーツ賞受賞者	14
人見スポーツ賞・畠沢国体賞・辻ジュニアスポーツ大賞	17

スポーツ立県応援キャラクター愛称決定	18
秋田県中学生強化選手指定証交付式	19
強化拠点校紹介 秋田県立秋田北高等学校 新体操部	20
北都銀行女子バドミントン部紹介	22
はばたけジュニア 秋田県テニス協会ジュニア指導者講習会	24
7人制女子ラグビーチーム 秋田ノーザンブレッツプレアデス	25
スポーツ科学センターだより 平成24年度事業予定	26
(財)秋田県体育協会だより・会議録(抄)・編集後記	28
平成23年度 高等学校・中学校スキー大会グラビア	29

第67回冬季国体スキー競技会

皇后杯3連覇の快挙



【成年女子A ジャイアントスラローム 優勝】
堅実な滑りで初優勝した金子（秋田いすゞ自動車）



【成年男子B ジャイアントスラローム 優勝】
2位に2秒23の大差をつけ、貫禄の滑りで優勝した生田（東京美装鹿角事業所）



【少年男子 スペシャルジャンプ 2位】
安定したジャンプで初の表彰台となる2位に輝いた齋藤（秋田北鷹高）



【成年男子B コンバインド 2位】
2番スタートの後半距離で必死に前を追う高橋（土屋ホーム）



【少年男子 10kmクラシカル 2位】
前半から積極的に攻め、2位にくいこんだ佐藤（秋田北鷹高）



【少年男子 コンバインド 2位】
後半距離でトップタイムを出し、前半ジャンプ13位から2位へと大躍進した木村（花輪高）



【女子 リレー 2位】
前列左から杉山・八幡 後列左から大森・石垣



皇后杯優勝を果たし、表彰式で賞状を掲げる佐藤有一副団長



3走 大川(右)が6位でアンカー石川にタッチ



【成年男子 リレー 6位】 左から 石川・大川・高橋・大森



3走 大森(左)から5位でアンカー石垣にタッチ



【少年男子 リレー 5位】 左から 児玉・佐藤・倍賞・藤嶋

スケート競技会



【成年男子 2000mリレー 4位】 左から 鎌田・小野・皆川・佐藤



2走 佐藤(右)が8位で3走倍賞につなぐ



【成年男子 500m 8位】 左から 2番目 皆川(県スケート連盟)



【成年男子 500m 準決勝進出】 (左)小野(秋田県体育協会)



第67回国民体育大会冬季大会競技結果

◆秋田県選手団上位入賞者一覧◆

【スピードスケート競技】 平成24年1月27日(金)~1月31日(火) 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場

順位	得点	種別	種目	氏名	所属
4	5	成年男子	2000mリレー	佐藤 貴之	(株)マルエーうちや
				鎌田 哲朗	秋田ゼロックス(株)
				小野 俊	秋田県体育協会
				皆川 唯	秋田県スケート連盟
8	1	成年男子	500m	皆川 唯	秋田県スケート連盟

入賞数 2 合計 6(0)点 ()は皇后杯得点

【スキー競技】 平成24年2月14日(火)~17日(金)

アルペン(飛騨ほおのき平スキー場) クロスカントリー(鈴蘭高原クロスカントリーコース) ジャンプ(鈴蘭ジャンツェ)

順位	得点	種別	種目	氏名	所属
1	8	成年女子A	ジャイアントスラローム	金子 未里	秋田いすゞ自動車(株)
	8	成年男子B	ジャイアントスラローム	生田 康宏	東京美装興業(株) 鹿角事業所
2	7	女子	リレー	杉山 真理	十和田高校3年
				八幡 優花	花輪高校3年
				大森 菜保子	秋田ゼロックス(株)
				石垣 寿美子	秋田ゼロックス(株)
	7	少年男子	10kmクラシカル	佐藤 太一	秋田北鷹高校2年
	7	少年男子	スペシャルジャンプ	齋藤 翔太	秋田北鷹高校2年
7	少年男子	コンバインド	木村 大志	花輪高校3年	
7	成年男子B	コンバインド	高橋 大斗	(株)土屋ホーム	
3	6	成年女子B	5kmクラシカル	石垣 寿美子	秋田ゼロックス(株)
	6	成年男子C	5kmクラシカル	加賀 誠幸	秋田県スポーツ科学センター
	6	成年男子A	ジャイアントスラローム	中村 和司	法政大学4年
4	5	少年女子	5kmクラシカル	中嶋 愛莉	秋田北鷹高校1年
	5	成年女子A	5kmクラシカル	柳館 万智子	早稲田大学4年
	5	成年女子B	5kmクラシカル	大森 菜保子	秋田ゼロックス(株)
	5	成年男子B	10kmクラシカル	大森 亘	秋田ゼロックス(株)
5	4	少年男子	リレー	八幡 優花	花輪高校3年
				児玉 宗史	十和田高校2年
				佐藤 太一	秋田北鷹高校2年
				倍賞 和己	花輪高校2年
	4	少年男子	10kmクラシカル	藤嶋 真人	十和田高校3年
	4	少年男子	10kmクラシカル	児玉 宗史	十和田高校2年
6	3	成年女子B	ジャイアントスラローム	兼子 佳代	稲川養護学校教
	3	成年男子B	コンバインド	月居 克夫	小坂高校教
	3	成年男子B	スペシャルジャンプ	高橋 大斗	(株)土屋ホーム
	3	成年男子	リレー	大森 亘	秋田ゼロックス(株)
				高橋 涼	東京農業大学2年
				大川 翔平	東京農業大学1年
3	成年男子	リレー	石川 晃大	東京農業大学1年	
7	1.5	少年女子	ジャイアントスラローム	沼森 愛奈	花輪第一中学校3年
	3	少年男子	コンバインド	湯瀬 航大	花輪高校2年
8	0	少年男子	コンバインド	齋藤 翔太	秋田北鷹高校2年
9	1	成年男子B	スペシャルジャンプ	成田 巨樹	小坂製錬(株)

競技得点ルールによる点数変更

入賞数 24 合計 118.5(44.5)点 ()は皇后杯得点

第67回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 総合成績

天皇杯順位・得点 26位 26.0点〔6.0点(競技得点)+10点(スケート参加得点)+10点(アイスホッケー参加得点)〕
皇后杯順位・得点 20位 10.0点〔10.0点(スケート参加得点)〕

第67回国民体育大会冬季大会スキー競技会 総合成績

天皇杯順位・得点 4位 128.5点〔118.5点(競技得点)+10点(参加得点)〕
皇后杯順位・得点 1位 54.5点〔44.5点(競技得点)+10点(参加得点)〕

第67回国民体育大会冬季大会 総合成績

天皇杯順位・得点 8位 154.5点〔124.5点(競技得点)+30点(参加得点)〕
皇后杯順位・得点 8位 64.5点〔44.5点(競技得点)+20点(参加得点)〕



2012 ぎふ清流国体スキー競技会 入賞者インタビュー

天皇杯得点154.5点を獲得した「2012 ぎふ清流国体」。その活躍のなかには、長年スキー界、スケート界を牽引してきた社会人選手の活躍があった。今回はその選手たちの声を紹介する。



金子 未里

ジャイアントスラローム成年女子A 優勝

所属先 秋田いすゞ自動車株式会社
出身 四ツ屋小学校 - 大曲中学校 - 角館高校 - 立命館大学
戦績 高校 インターハイ SL 3位、国民体育大会 5位
大学 インターカレッジ SL 優勝、ユニバーシアード日本代表(2年)
全日本選手権 GS 2位、ユニバーシアード日本代表(4年)・GS 6位入賞
2011/2012 シーズン 全日本ナショナルチームシニアチーム入り、ワールドカップ参戦

Q1 今大会の感想を教えてください。

社会人1年目として迎えた今大会は、今まで以上に「秋田」という地を意識した大会となりました。国体に参加させていただく度に秋田の大きな力を感じます。今回もたくさんの方々に応援していただき、たくさんの方々のサポートのおかげで強い気持ちを持ってスタート台に立つことができました。初めての優勝で秋田県に貢献することができ、本当に嬉しかったです。今後も秋田県に夢とパワーを生み出していきたいと強く感じました。応援、本当にありがとうございました。

Q2 地元企業に所属し、スキー競技を続けようと思った理由を教えてください。

私は高校時代まで、秋田県に育てていただき、秋田県の皆さんの応援をいただきここまで来ることができました。私はジュニア時代、コレと言った成績もなく、レースのカテゴリが変わって行くたびにほとんど最下位でした。それでも諦めなければ進めます。夢を目標に変えられます。夢は叶うということを故郷の秋田県で証明することでジュニアの子たちに夢を与え、目標にしてもらいたいとの思いから秋田県で続けさせていきたいと思います。

Q3 シーズンはワールドカップに初出場するなど、飛躍の年だったと思いますが、振り返ってみてどうでしたか。

初めてのナショナルチーム入りから突然のワールドカップ参戦ということで驚かれた方も多かったと思います。夢であった世界最高峰の舞台でスタートできることが嬉しくて、信じられない気持ちもありました。それでも冷静でいられたのはそこで戦いたいという思いがあるからだと思います。私はまだ経験させていただいた段階です。しっかりと戦いに来たと言えよう、経験を力に変えていきたいと強く感じました。今シーズンは経験に耐えたシーズンだったと思っています。

Q4 アスリートとして大切にしていることを教えてください。

目標を明確にすることです。人が成長するには何かしらの越えなければいけないものが出できます。最終的な目標に向けた短期の目標であったり、今日の目標であったり、どんなに小さな目標でもそれをクリアすれば前進します。そういった小さな積み重ねを大切に、一つ一つ確実にクリアしていくことで自分を成長させていくことを心掛けています。また、たくさんの方々に支えて頂いているということも忘れずに、感謝の気持ちを言葉で伝えるようにしています。

Q5 今後の目標を教えてください。

全日本選手権優勝、そして世界選手権やワールドカップでの30位以内、ソチ五輪・その後の平昌五輪を目指します。その為に国内のみならずヨーロッパを中心にレースを回り更に経験を積むこと、そしてヨーロッパカップやワールドカップでも戦えるような技術と自信をつけられるよう精一杯頑張りたいと考えています。また、秋田の子供たちに夢や希望を与え、目標としてもらえるような選手になりたいと思っています。

Q6 秋田県民へのメッセージとして一言

いつも暖かい応援をいただき、本当にありがとうございます。秋田県の皆様の気持ちが私の支えになっています。これまで私は秋田という地に育てていただきここまで来ることができました。これからは私自身で成長していかなければならないし、次のステップへの道を拓くのが私の使命であると思っています。秋田の皆様には希望と感動を与えられるよう精進していきたいとおもいます。今後も応援、よろしくお願いたします。



生田 康宏

ジャイアントスラローム成年男子B 優勝

所属先 東京美装興業株式会社 鹿角事業所
出身 山形県尾花沢市立上柳小学校 - 尾花沢市立玉野中学校 - 日本大学山形高校 - 日本大学
戦績 高校 全国高校選抜(3年時) GS 1位
2005 全日本選手権 GS・SL 1位
2006 トリノオリンピック日本代表
2007 長春アジア大会 GS・SL 1位

Q1 今大会の感想を教えてください。

まず、応援してくださった方に感謝のお礼が言いたいです。昨年の鹿角国体では、地元国体という重圧に負け、勝って当たり前という中で、2位と悔しい思いをし、本当に申し訳ないという気持ちでいっぱいでした。今年は絶対負けたくないと思い、必死に滑りました。結果的には2秒2という大差で勝つことができ、本当にうれしく思います。

Q2 東京美装興業鹿角事業所での仕事内容はどういったものですか。

普段は、主に事務職ですがイベント等の企画提案も行います。たとえば年2回のフィジカルトレーニングキャンプや2時間耐久ママチャリレースなど行っています。その他にスキー場をはじめジャンプ台・クロカンコース・競技場等の整備や管理をしています。

Q3 オリンピックに出場した経験を持ち、第一線でスキー競技引退後、国体と全日本技術選手権大会をメインに競技に出場していますが、こういった気持ちでスキー競技に取り組んでいますか。

今までは、オリンピックという夢を追いかけて競技スキーを必死で頑張ってきました。今はスキーと言ってもいろんな種目があります。その中でいろんな角度からスキーと言うスポーツを楽しみながら、スキーをしています。もちろんまだまだ速さも追及していきま

Q4 競技力向上のために日ごろから努めていることがあったら教えてください。

夏場でも自分の滑りのビデオやワールドカップ選手の滑りを見ています。どうしても雪上から離れてしまうと感覚が衰えてしまいますので、イメージだけでも頭に入れておきます。雪上では、なかなか自分のトレーニングの時間がとれませんので、1本1本集中するのは当たり前ですが、更に細かく1ターン1ターンを大切にしています。

Q5 今後の目標、取り組んでいきたいことなどを教えてください。

今は競技スキーのほか、基礎スキーをはじめスキー授業もやっていますが、純粋にスキーと言うスポーツをいろんな角度から楽しんでいきたいと思っています。もちろん来年の鹿角で行われる地元国体でも優勝を狙っていききたいと思います。

Q6 秋田県民へのメッセージとして一言

意外と冬のシーズンしか秋田にいないと見られています。1年を通して花輪スキー場にいますので、雪上から陸上トレーニングで些細なことでもいいですので、何かあれば気軽にご連絡下さい。また、いろんなイベントごとを行っていますので、花輪スキー場(アルパス)のHPもご覧ください。





2012 ぎふ清流国体スキー競技会 入賞者インタビュー



高橋 大斗

スペシャルジャンプ 成年男子B 6位
コンバインド 成年男子B 2位

所属先 土屋ホーム株式会社
出身 阿仁合小学校 - 阿仁中学校 - 鷹巣農林高校 - 北海道東海大学
戦績 2002年ソルトレイクシティオリンピック スプリント6位 団体8位
2006年トリノオリンピック スプリント15位 団体6位
2010年バンクーバーオリンピック 団体6位
ワールドカップ通算優勝回数2回

Q1 今大会の感想を教えてください。

今回は当然のように優勝を期待されていたと思いますし、それが義務だと思って試合に臨みましたが、2位という結果で終わってしまいました。
しかし、いつものことながら秋田県選手団スタッフのサポートは素晴らしく、常にベストの状態です。試合に臨むことができたので、とても感謝しています。
それだけに期待に応えられなかったことは本当に悔しかったです。

Q2 世界を転戦している高橋選手にとって国体とはどういう意味を持つ大会でしたか。

国体はいつも祭りのような雰囲気です。昔から大好きな試合でした。今回は勝つことはできませんでしたが、大会自体は今回もとても楽しませてくれました。
また、若い選手と一緒に行動していて、自分がスキーを始めたころの真剣さやスキーに対する真摯さを思い出し、とても良い刺激になりました。ただ、秋田国体とは違い観客が少なかったため、やはり国体に出るなら秋田が良いなと思いました。秋田国体の素晴らしさを実感しました。

Q3 3度のオリンピックを経験し、現在も世界を相手に第一線で戦っていますが競技生活を維持するためのモチベーションを教えてください。

とにかくその競技を研究し、理論を確立して、それが出来るようになるためのトレーニングを考え、実践するようにしています。
自分の理論を自分の体で体現して、結果を残すことで、自分の理論の証明をするのが、高校生の頃からの楽しみであり、生きがいになっています。
また、迷ったり失敗したり悩んだりして苦しいときは、家族や応援してくれる人たちの言葉に、いつも力をもらっています。

Q4 アスリートとして大切にしていることを教えてください。

あまりアスリートらしいことは言えませんが、道具には強いこだわりを持っています。条件や体に合ったものを選び、より良いものを作ってもらうためにメーカーの人と話し合ったりというのはもちろんですが、試合の時以外のワックス掛けや金具の取り付け、道具の修理なども極力自分でやるようにしています。
道具の特性によって、技術も変わりますし、道具を理解することで、試合での迷いなども少なくなると考えています。

Q5 今後の目標を教えてください。

まずはワールドカップに復帰することです。ただワールドカップの出場権を獲得するだけではなく、常に優勝争いができるところまでレベルを上げなければ、意味がないと考えています。
もちろん世界選手権や2年後のソチオリンピックなどもあります。ワールドカップで通用する力をつけなければ、先は見えてこないと思います。

Q6 スポーツ立県大使の高橋さんから秋田県民へのメッセージとして一言。

今シーズン私は小さいケガの繰り返しで十分な練習ができず、悩み苦しむ引退も考えました。しかし、家族の言葉に勇気づけられ競技を続けることを決めました。
私がスポーツ大使としてできることは、ノルディックコンバインドという競技で、努力し結果を残すことだけですが、私が家族に勇気をもらったように、それがほんの少しでも誰かの心を動かしたり、誰かに勇気を与えるのなら、私はこれからもやれるところまでスキーを続けていきたいと思っています。



石垣 寿美子

5kmクラシカル 成年女子B 3位
女子リレー 2位

所属先 秋田ゼロックス株式会社
出身 十和田小学校 - 十和田中学校 - 十和田高校 - 日本大学
戦績 高校 インターハイ5kmクラシカル3連覇
大学 第62回秋田わか杉国体5kmクラシカル優勝
2011 全日本選手権大会バシュート優勝
全日本選手権大会団体スプリント優勝

Q1 今大会の感想を教えてください。

今回の岐阜、清流国体では秋田県選手団の主将を務めさせていただき、主将として競技、私生活において一段と身の引き締まる思いで迎えた国体でした。個人の成績に関しては決してよいものではありませんでしたが、リレー競技においては少しではありますが主将の役目を果たせたように思います。リレーは連覇することは出来ませんでしたが、連覇することの難しさを知った中で皇后杯3連覇することができ、改めて秋田県の力強さを感じることに出来た大会でした。

Q2 地元企業に所属し、第一線で活躍していますが競技生活を維持するためのモチベーションを教えてください。

大きな目標を掲げ、その目標達成につながる具体的な目標を常に持ちながらトレーニングを行っています。またストレスケアもしっかりと行うことです。何が自分にとってストレスになるのかしっかりと把握し毎日のトレーニングを気持ちよく行えるように心がけています。幸いなことに地元企業に所属しオフシーズンは地元で練習する機会が沢山あります。地元で練習していると、地元の方々から沢山の激励を頂くことができ、その激励がまた私の活力になり頑張ることができます。

Q3 これまで数々の功績を残し、秋田県のクロスカントリー界を牽引してきましたが、若手選手に向けて伝えたいことは何ですか。

選手として一番大切なことは、自分を信じ、自信につなげて行くことだと思います。また、常に夢を持ち夢に向かって努力して欲しいと思います。夢を常に持ち、あきらめなければ必ず夢は叶うと思います。夢は見るものではなく叶えるものです。仮に残念ながら叶える事が出来なかったとしてもそこに至るまで、努力してきた過程は自分の大きな財産になると思います。目標は大きく、お互い切磋琢磨しながら頑張っていきましょう。

Q4 アスリートとして大切にしていることを教えてください。

私が一番大切にしていることは、心に余裕を持って生活をしていくことです。
私の競技は勝ち負けの世界ですので、自分が勝ってもライバルが勝ってもちゃんとライバルを祝福できるような広い心を持ちたいと思っています。また、クロスカントリーに関わらず全ての競技において沢山のサポートが必要だと思います。私を支えてくれる全ての方々、応援してくれる方々に愛される人間でいたいと思っています。

Q5 今後の目標を教えてください。

今後の最大の目標は2014年に行われるソチオリンピック出場、メダル獲得です。また、オリンピックに関わらず世界大会に出場し、世界大会でしっかり成績を残せる選手になることです。
そのためには来年開催される地元、秋田国体で優勝、また国内戦では負けることなく、自分自身、周りからもしっかりと認められ、納得のいく形で世界に羽ばたいていけるよう努力していきたいと思っています。

Q6 秋田県民へのメッセージとして一言

各種大会が終わるたびに、皆様方によく、「ありがとう」元気をもらった」等のあたたかいお言葉を頂きます。皆様方にあたたかいお言葉を頂くたびに私自身元気をもらい、これからの目標達成のためのパワーを頂いています。
皆様方に元気を届けられるよう、また私自身、国内はもちろん世界で活躍していける選手を目指して頑張っていきます！！ 今後も、御指導、ご声援、宜しくお願いします。



加賀 誠幸

5kmクラシカル成年男子C 3位

所属先 秋田県スポーツ科学センター
 出身 十和田小学校 - 十和田中学校 - 花輪高校 - 日本大学
 戦績 高校 インターハイ 個人3位他
 大学 ユニバシアード日本代表
 世界Jr.選手権 個人戦出場・リレー優勝 インターカレッジ 個人4位他・リレー優勝
 教員 国体 個人・リレー入賞等

Q1 今大会の感想を教えてください。

2年ぶりの競技復帰でしたので、国体でどの程度の記録(順位)を出ることができるか予想できませんでした。順位は、2年前より上がり、3位でしたし、優勝者からのタイム差も少なかったため、順位、記録共に満足しています。また、昨年の5、6月頃から国体出場等を意識して、根気よくコツコツとトレーニングをしてきました。1年間でたった1日か2日(県大会と国体のみ)のレースのために心身を準備してきたので、国体という大一番で成果を発揮することができてほっとしています。

Q2 昨年までは米内沢高校スキー部の監督であった加賀選手ですが、部員を指導しながらも競技を続けてきたモチベーションは何ですか。

競技を続けてきた、これたのは、スキーが好きだということでしょうか。また、競技スポーツというのは常に進化し続けているので、それを身をもって体験してみたいという気持ちもあるからでしょうか。この年になっても毎年新しい発見があり、体力的には厳しいですが、技術等が高まっていく楽しさに魅力を感じています。しかし、学生時代とは違い、競技に出場し続けるのは心身共にきついです。近年は、「今回でも最後にしよう」と「来年も頑張ってみようかな…」の葛藤の中で続けている状況です。

Q3 競技力向上のために日頃から努めていることがあったら教えてください。

最大の努力は、トレーニング時間を確保し『実践しようとする心』を持つことです。時間の使い方を工夫し、家族にも理解してもらって、週に2、3回はトレーニングができる時間を確保するようにしています。また、1回の練習時間も多くとれないため、練習内容や質をよく考えて行っています。過去の経験等は貴重な財産となっていますが、固定観念にならず、様々な分野から良いものを取り入れるなど、柔軟な姿勢で体づくりや技術向上などに取り組んでいます。

Q4 現在は秋田県スポーツ科学センターに勤務していますが、仕事内容を教えてください。

現在は、スポーツ医科学班に所属し、高校強化拠点校、各競技団体強化選手や一般で申し込んでくる競技選手等の体力診断(体力測定とフィードバック)の事務的な担当をしています。また、スポーツ医科学班では、タレント発掘事業(現在はフェンシング選手)、スポーツ医科学研修講座(栄養学、トレーナー、医科学従事者からの講義・講習)なども開催しており、班員として努めています。

Q5 アスリートとして大切にしていることを教えてください。

私自身は、いわかアスリートですので、これといったものはありませんが、様々な競技スポーツで活躍している選手、指導者、支援者(医科学従事者)の方々の書籍、コメント、雑誌を読むなどして「アスリートとは・・・」を常に考えるようにしています。また、過去の瞬間的な栄光や現在の状況に満足せず、「意欲」や「向上心」を持ち続けるようにしています。

Q6 今後の目標を教えてください。

来年度は、秋田で冬季国体スキー競技会が開催されるので、できるなら選手として出場したいと考えています。冬季シーズンが終わろうとしている現在ですが、今から来期に向けて計画的にトレーニング等を実践していきたいです。スキーを楽しむ、競技する人が年々減少しています。スキーは、『板に乗って滑る』という独特の体感を得ることができるスポーツですので、冬は寒い時もありますが、スキーを楽しんでくれる子供や大人が少しでも増えるよう愛好者の一人として何かしら発信していきたいです。



大森 菜保子

5kmクラシカル成年女子B 4位 女子リレー 2位

所属先 秋田ゼロックス株式会社
 出身 草木小学校 - 十和田中学校 - 花輪高校 - 専修大学
 戦績 高校 インターハイ 5kmクラシカル優勝
 大学 インターカレッジ 5kmクラシカル、スプリント優勝 国体5kmクラシカル優勝
 2010 全日本選手権大会スプリント優勝
 2011 冬季アジア大会チームスプリント3位

Q1 今大会の感想を教えてください。

今大会は、昨年果たせなかった個人戦での優勝、また女子リレー2連覇への貢献を目標に挑みました。しかし、個人4位、リレー2位という結果となりました。今大会が行われた鈴蘭高原は標高およそ1300mで、レース中は今まで感じたことのない程の辛いレースとなりました。優勝を目標にしていただけに、結果は悔しいものとなりましたが、最後まで諦めずにゴール出来たこと、辛い中でも入賞し女子総合優勝に貢献出来たことは良かったと思います。目標としていた優勝は、来年の地元国体で達成出来るよう頑張ります。

Q2 地元企業に所属し、第一線で活躍していますが競技生活を維持するためのモチベーションを教えてください。

近くに応援してくれている人がいるということ、また後輩達の目標の選手になりたいという気持ちで競技生活を続けるモチベーションに繋がっています。私自身が秋田から世界を目指して挑戦することで、後輩たちも「自分たちもやれるんだ」という気持ちになれると思います。結果を残して後輩たちの目標の選手になれるよう今後も努力したいと思っています。

Q3 これまで数々の功績を残し、秋田県のクロスカントリー界を牽引してきましたが、若手選手に向けて伝えたいことは何ですか。

若手選手に伝えたいことは、諦めず続けることが大切だということです。今まで競技生活を続けてきて、調子が良い時ばかりではなく結果が出なくて辛い時期も経験してきました。諦めたらそこで終わってしまいますが、諦めずに続けていれば必ず次に繋がると思います。また、結果が出た時もそこで満足することなく、次の目標に向かってどんどん挑戦して行って欲しいです。

Q4 アスリートとして大切にしていることを教えてください。

周りの方への感謝の気持ちです。私が競技を続けることが出来るのも、周りの方の応援やサポートがあるからだだと思います。感謝の気持ちを忘れずに、今後のトレーニングに励みたいと思います。

Q5 今後の目標を教えてください。

来季行われる世界選手権、2014年ソチオリンピック等の世界大会に出場し活躍することが目標です。

Q6 秋田県民へのメッセージとして一言

いつも応援ありがとうございます。地元の皆さんの応援が本当に力になります。更に活躍出来るよう努力していきますので、今後も応援宜しくお願い致します。





2012 ぎふ清流国体スケート競技会 入賞者インタビュー



佐藤 貴之

成年男子2000mリレー 4位

所属先 株式会社マルエーうちや
 出身 土崎南小学校 - 将軍野中学校 - 秋田中央高校 - 大東文化大学
 戦績 高校 国体2000mリレー5位
 大学 東北スケート大会1500m 2位
 インターカレッジ10000m 13位
 2011 国体2000mリレー 6位

Q1 今大会の感想を教えてください。

今回の国体は、2000mリレーに出場しました。今シーズンは昨シーズンよりも練習時間がなかなか取れず、個人種目はあきらめ、リレーのみに照準を合わせてトレーニングをしてきました。当初は第二走者の予定でしたが、本番直前に第一走者に変更になりました。初めて第一走者を滑ることになり、プレッシャーを感じながらのレースになりましたが、予選、決勝ともにまずまずの滑りができました。チームも四位という好成績をあげることができ、想い出深い大会となりました。

Q2 社会人選手として競技力を高めていく方法を教えてください。

学生時代のように毎日時間をかけて練習できるわけではないので、練習時間は大幅に減少します。しかし短い時間でも集中して自分を追いこんだ練習ができれば、成果はあまり変わらないと私は考えています。なので一番大切なことは、いかに高いモチベーションを維持して練習に取り組めるかという事です。常に自分の目標を見据え、支えてくれる人々への感謝を忘れずに日々励むことが競技力の向上および社会人選手のあるべき姿だと思います。

Q3 競技の魅力を教えてください。

スピードスケートの魅力は、やはりその名の通りスピードだと思います。一流の選手は時速50キロを超えるスピードで滑ります。人間の力でそこまでのスピードを体感できるスポーツはなかなかないと思います。私も小学校5年生のとき、だいぶスピードがでるようになって、初めて感じた、風と一体化したような感覚はいまでも忘れません。今でもその感覚を感じながら滑ることが一番楽しいです。

Q4 アスリートとして大切にしていることを教えてください。

レースが終わったあとの感情を大切にしています。負けたときのくやしきやいいレースができたときのうれしさというのをその一時で終わらせず、次につなげるのが重要なことです。特にくやしきという感情はわたしを奮起させる要因として、常に心の中にあり続けています。くやしきという感情と向き合い、精進し続けることで、その度に成長できたと思います。くやしきという感情がなくなってきたときに引退の時だと思っています。

Q5 今後の目標を教えてください。

現在、選手の傍ら、中高生の選手の指導をしています。選手としての目標は、次の国体での2000mリレーの入賞と個人種目への出場を目指すことです。来年の国体の開催地は福島県ということもあり、東北人として精一杯戦う姿を見せ、大会を盛り上げたいと思っています。指導者としては、多くの選手が国体という大きな舞台で活躍できるように手助けできればと思います。

Q6 将来の国体選手に向けて一言。

国体とは、インターハイ等の全国大会とは違う、特別な大会だと思います。秋田県の代表としての誇り、選ばれたことへの責任を感じながら戦うということはなかなか経験できないものだと思います。またその経験は、アスリートにとって飛躍的な成長をとげるきっかけになり得ます。共に秋田県の代表として、国体で活躍できる日がくることを楽しみにしています。



鎌田 哲朗

成年男子2000mリレー 4位

所属先 秋田ゼロックス株式会社
 出身 秋田大学教育文化学部附属小学校 - 同附属中学校 - 秋田中央高校 - 東洋大学
 戦績 高校 国体(第58回)2000mリレー 2位
 大学 国体(第60回)2000mリレー 1位
 国体(第61回)2000mリレー 1位
 国体(第62回)2000mリレー 2位

Q1 今大会の感想を教えてください。

今大会は、昨年6位に終わってしまった成年男子2,000mリレーのリベンジを果たす。という目標で望みました。

成年男子2,000mリレーでは予選前に行われたレースの転倒により第4走者の皆川が怪我で出場できるか分からないというアクシデントに見舞われました。しかし、皆川の負担を減らそうとチーム全体で出走順を入れ替えたり作戦を変更して望み、第4位という結果を収めることができました。表彰台まであとわずかでしたが現時点での戦力では最高の結果が出せたと感じております。今大会に関しては例年よりも支えて頂いている皆様の後押しを感じました。応援して頂きまして誠にありがとうございます。これからも選手として、また指導者として秋田県に恩返しができるよう頑張りますので応援宜しくお願い致します。

Q2 社会人選手として競技力を高めていく方法を教えてください。

社会人選手には専門的に競技のみを続けている選手。仕事と両立して練習をしている選手があり、私は後者となります。必然的に時間が限られてしまうので事前の練習計画や周りの方々の協力が必要となります。仕事の都合によっては練習メニューの変更もありますので柔軟な対応性も必要になると思います。

また、どの世代の競技者にも言えることですが一日一日、一本一本の練習メニューや体のケアを大事にすることです。

Q3 競技の魅力を教えてください。

最高速度が時速約60kmにも達し、0.01秒を競い合うスピード感、国民体育大会に関してはレースでの駆け引きも競技の魅力となります。

Q4 アスリート選手として大切にしていることを教えてください。

日々自分が競技を続けていられるのは周りの方々の応援があればこそです。感謝の気持ちを常に持ち続け、一日一日、一本一本の練習メニューに対し集中して励み、ベストを尽くすことです。

Q5 今後の目標を教えてください。

- ・もう一度成年男子2,000mリレーで頂点に立つこと。
- ・現在自分の競技だけでなくクラブチームの指導・普及活動をしており、発掘・育成したジュニア選手が秋田から全国、世界に出て勝負すること。
- ・秋田県に400mの屋内スケート場を作ること。

Q6 将来の国体選手に向けて一言。

- ・秋田県の代表という自覚を持って毎日の練習、大会に臨んで下さい。
- ・自分が競技を続けていられるのは支えてくれている皆様のおかげです。感謝の気持ちを忘れず、大会を楽しんで下さい。





第68回 冬季国体開催

平成25年2月16日(土)～19日(火) 鹿角市花輪スキー場

テーマ「あきた鹿角国体2013」

スローガン「響き合う 人・雪・感動 ゆめ息吹」

昨年、天皇杯2位、皇后杯優勝という素晴らしい成績で幕を閉じた「あきた鹿角国体2011」。あの感動が再び鹿角にやってくることになりました。

花輪スキー場はアルペン、クロスカントリー、ジャンプ、コンバインドの各会場が隣接しており、スムーズに大会運営できたことから、選手はもちろん、観戦者からも大変好評でした。

今回は、各競技の応援に加え、地元特産品の提供、県内B級グルメブースや小正月行事体験コーナーなどのおもてなしで、大会を盛り上げましたが、来年の「あきた鹿角国体2013」でも、選手への応援はもちろんのこと、全国に向けて秋田の魅力を発信し、県民一丸となって大会を成功させましょう。

会場



クロスカントリー会場



ジャンプ会場



アルペン会場

昨年のイベントの様子



男鹿なまはげ太鼓



上船木内紙風船上げ



ご当地グルメイベントブース



秋田の特産品
ビュッフェコーナー

「あきた鹿角国体2013」に関することは、4月中旬頃、特設ホームページ開設予定

秋田県スポーツ振興課

検索



平成23年度 全国高等学校総合体育大会成績(スキー)

順位	種目	選手・学校
1位	コンバインド	加賀 巧哉(秋田北鷹)
3位	男子15 km フリー	佐藤 太一(秋田北鷹)
	男子リレー	花 輪 安保 翔斗 佐藤 雄太 石井 洸平 田中友輝羅 倍賞 和己 田中 聖土
4位	女子リレー	花 輪 佐藤 優 八幡 優花 大澤麻衣子 狩野 悠希 田山智英美
	男子学校対抗	秋田北鷹 加賀 巧哉 櫻庭 寿文 山崎 鳳雅 齋藤 翔太 佐藤 太一 田中 巴 中嶋 晃大 川畑 哲人 齊藤 海 三浦 優矢
5位	スペシャルジャンプ	齋藤 翔太(秋田北鷹)
	コンバインド	湯瀬 航大(花 輪)
	女子リレー	十和田 佐藤真奈美 杉山 真理 折戸 仁美
6位	コンバインド	木村 大志(花 輪)
	女子5 km クラシカル	杉山 真理(十和田)
	男子リレー	秋田北鷹 山崎 鳳雅 櫻庭 寿文 加賀 巧哉 佐藤 太一 川畑 哲人 齊藤 海
7位	女子リレー	秋田北鷹 梅田香寿美 嶋村奈津美 中嶋 愛莉 佐藤 円美 石上沙也花
8位	女子5 km クラシカル	狩野 悠希(花 輪)
9位	コンバインド	齋藤 翔太(秋田北鷹)
10位	女子10 km フリー	大澤 麻衣子(花 輪)
	女子5 km クラシカル	中嶋 愛莉(秋田北鷹)
	女子ジャイアントスラローム	下村 美緒(角 館)

優勝者から一言

蔵王インターハイへの布石

秋田北鷹高校3年 加賀 巧哉 (阿仁小学校出身) (阿仁中学校出身)



今年度は、昨年度果たせなかった「海外での試合」を目標に、夏場からのトレーニングに取り組んできました。夏場のトレーニングでは量だけではなく「質」にも拘りながら、ジャンプ・クロスカントリースキー共に高い技術を身につけることができた実感することができました。しかし、シーズン当初の北海道遠征で体調を崩し、目標としていた「ノルディック世界ジュニア選手権大会」の選考レースに出場できず、悔しい思いをしましたが、夏場のトレーニングや各種参考レースの結果を評価してもらい、出場権を獲得することができました。このような形で目標としていたレースの出場権を獲得し、私の中でこれまで以上に「頑張らなくてはいけぬ」「周りを納得できるような結果を残さなくてはいけぬ」という気持ちが強くなり、その後のトレーニングにも更に熱が入りました。

その後のトレーニングでは、ジャンプは好調を維持していたものの、クロスカントリースキーでは、12月の一番トレーニングできる時期に十分なトレーニングを行うことができなかったことから「走り込み不足」がたり、県内の大会では、自分で思っているような走りができず不安を抱えた状態で大会期間を迎えなくてはなりません。しかし、そのような状況下でもあせらず、コツコツとトレーニングを重ねることにより少しずつ状況は上向いていきました。

そうして迎えた「蔵王インターハイ」。例年にない大雪の中行われた本大会では、連日のように強風や降雪に悩まされました。ノルディックコンバインド競技に先立ち行われたスペシャルジャンプ競技では、入賞を意識するあまり、自分本来のジャンプができず入賞を逃してしまいました。内心、翌日のノルディックコンバインド競技に向けての不安も脳裏をよぎりましたが、入賞できなかった悔しさよりも、その悔しさをいつまでも引き摺らないで、頭を切り替えること、気持ちを切り替えることだけを考えて、翌日の競技に臨みました。ノルディックコンバインド競技では、昨年度、準優勝ということもあり、「優勝」というプレッシャーもありましたが、「自分にできることをいつも通り確実に」と考え、落ち着いて飛ぶことを心がけました。そうした気持ちの整理が上手く出来たこともあり、前半ジャンプを3位、トップと30秒の差で折り返すことができました。後半クロスカントリースキーでは、前に、同じ全日本ジュニアチームの選手もいましたが、秋田県のクロスカントリースキースタッフが現地入りして、入念なワックステストを繰り返してくれたお陰で、他県の選手よりも滑るスキーが用意され、安心した状態でスタートラインに立つことができました。5kmコースを2周、計10kmで行われる後半クロスカントリースキーのレースでは、予想通り全日本ジュニアチームに所属する4選手のトップ争いになりました。選手どうしの駆け引きもありましたが、私は無理をせず集団の中で他の選手を観察し、8km付近から勝負を仕掛けました。このスパートが功を奏し、集団がバラケはじめ他の選手と差がつき始めました。しかし、昨年ゴール直前で優勝をさらわれた経験から、安心はせず、必死でゴールまで自分の持っている力を出し切ることを考えてスパートし続けました。メイン会場にトップで入ってきたとき、後ろに誰もいないことに気づきましたが、最後までスピードを落とすことなく優勝のゴールテープを切ることができました。

1年生の時は3位、2年生の時は1.1秒差の2位、そして3年目の高校生最後のシーズン。「絶対優勝する!!」と心に決めた、最も勝ちたかった試合で勝つことができ、本当に幸せです。スキー競技に関わらず全ての競技でそうだと思いますが、選手一人で勝つことなど到底不可能です。今回私がこうして優勝することができたのも、これまで私の競技を支えてくれた両親や、多くのスキー関係者、秋田北鷹高校スキー部の佐藤先生はじめ多くの関係者、応援してくれる方々のおかげです。今回の勝利もこうした関係者全員と共に手にした勝利だと思います。本当にありがとうございました。

最後になりますが、今年度は、目標としていた「ノルディック世界ジュニア選手権大会」だけでなく、「インターコンチネンタルカップ」にも出場し、海外でのレースを多く経験することができました。私は今後大学に進学し、更に上のレベルを目指し、今年度得た経験を今後生かして頑張ります。これまで私のスキー人生に携わってくれた多くの方々に恩返しができるように、私ができることを精一杯頑張りたいと思いますので、今後とも応援よろしくお願ひいたします。



全国高等学校スキー大会入賞者インタビュー



男子リレー競技 3位

- 花輪高校 2年 石井 洸平
(花輪小学校・花輪第一中学校出身)
- 花輪高校 2年 田中 友輝羅
(花輪北小学校・花輪第一中学校出身)
- 花輪高校 2年 倍賞 和己
(平元小学校・花輪第二中学校出身)
- 花輪高校 1年 田中 聖士
(花輪小学校・花輪第一中学校出身)

Q1. 今大会入賞の感想を教えてください。

今大会で入賞ができて、夏からの練習の成果がまず一つ形になったのがうれしいです。個人種目では入賞者が出なかった分もここで挽回できたと思います。(石井)

Q2. 19年ぶりの表彰台となりましたが、その原動力となったポイントを教えてください。

やはり個人種目で力をふるえなかった分が大きいと思います。コーチや監督のサポートも大きな一部分だと思います。(石井)

Q3. 競技力向上のために日頃から努めていることがあったら教えてください。

部活内で互いに声を出し合い、練習に活気を出していくことを常に心懸け、そこからさらに互いの力を錬磨し合うことに努めています。(石井)

Q4. 今後の目標を教えてください。

インターハイなど全国規模での大会の個人入賞を一つでも多く増やし、リレーに関しては来年こそ1位を目指したいです。(石井)



ジャイアントスラローム競技 10位

角館高校 1年 下村 美緒 (愛知県大府市立大府小学校出身)
(愛知県大府市立大府中学校出身)

Q1. 今大会入賞の感想を教えてください。

インターハイに出場するにあたっての目標が入賞することだったので本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。1本目ゴールして、20位だったとき正直、入賞は厳しいかなと思いましたし、2本目は強風のためスタート位置が下がり、100分の1秒の争いだったので1つのミスで順位を落としてしまうというプレッシャーもあったけど、逆に考えれば、順位を上げるチャンスもあるんだ!! という強い気持ちを持つことができました。強い気持ちがあったからこそスタートダッシュからゴールまで思いっきり滑れたと思います。

Q2. 競技力向上のために日頃から努めていることがあったら教えてください。

イメージトレーニングを大切にしています。(頭の中で、良い滑りを繰り返します。大会前は大会コースを自分が滑っているイメージをします。)スタート前の動きを大切にしています。スタート前の体操は毎回行う動きを決めています。

Q3. 愛知県出身ですが、秋田県の高校でスキー競技を続けようと思った理由を教えてください。

秋田県は雪国であり、角館高校はトレーニング内容が充実していること、高校の理解があることなどから、スキーを続けるにあたって良い環境だと思いましたので進学を決めました。高校入学後に好成績を残していくためには自分から動いて、親元を離れることは大切なことだと思いました。

Q4. 今後の目標を教えてください。

全日本選手権大会、ジャパンシリーズで活躍し、世界大会に出場して自分の実力を認めてもらいたいです。



平成23年度 東北中学校体育大会(冬季大会) 秋田県選手上位成績一覧

競技名	性別	氏名・学年・学校名				種目	成績	
駅伝 平成23年 11月4日(金)・5日(土) 青森県上北郡東北町 北総合運動公園内コース	男	鷹 巢	伊藤 篤也 津谷 拓磨 畠山 卓士	松尾 祐希 長谷川海斗	松尾淳之介 三澤 和季	三沢 悠也 佐藤慎太郎	5位 59'26"	
	男	城 南	田子雄一郎 井畑 圭喬	菅原 勇聖 佐藤 敦哉	熊井 諒 細谷 蓮	鈴木 一史 小林 航大	6位 59'44"	
	女	鷹 巢	成田 利奈 三上 優香	小笠原朋香 畠山 蛍	桜庭沙耶香 成田 悠花	村上 史帆 仲居 優	3位 46'02"	
	女	花輪一	田中きらり 黒澤 実紀	阿部 優花 片岡菜々子	千葉 幹乃	三ヶ田 楓	4位 46'26"	
ス キ ー 平成24年1月23日(月) ~25日(水) クロスカントリー 田山クロスカントリーコース アルペン 安比スキー場 ジャンプ 矢神飛躍台 ノルディックコンバインド 矢神飛躍台 田山クロスカントリーコース	男	合 川	木村 壮志			5kmフリー	2位	
	女	花輪一	田中きらり			3kmフリー	5位	
	男	合 川	土濃塚世奈			5kmクラシカル	8位	
	女	合 川	藤田菜々瀬			3kmクラシカル	3位	
	女	花輪一	田中きらり				5位	
	女	合 川	土濃塚世奈				6位	
	女	阿 仁	佐藤 葵				8位	
	男	小 坂	目時 耀介	千葉 格	畑澤 吉希	澤田 真央	リレー	6位
	男	花輪二	齊藤 陽平	木村 大希	望月 翔太	木村 大周	リレー	7位
	女	合 川	長田まりあ	藤田菜々瀬	土濃塚世奈		リレー	5位
	女	小 坂	成田 佳菜	本田 優希	木村 希		リレー	7位
	男	生保内	須田 忠厚				ジャイアントスラローム	6位
	女	花輪一	松田 優樹				ジャイアントスラローム	8位
	女	花輪一	沼森 愛奈				ジャイアントスラローム	1位
女	東成瀬	高橋 歩香				ジャイアントスラローム	8位	
女	花輪一	沼森 愛奈				スラローム	1位	
女	森 吉	鈴木 紗月				スラローム	4位	
女	横手南	林崎 華帆				スラローム	8位	
男	十和田	小山内鴻佑				スペシャルジャンプ	2位	
男	十和田	小山内鴻佑				コンバインド	3位	
男	尾去沢	宮崎 翔太				コンバインド	6位	
フィギュアスケート	女	秋田南	浅利 優美			Bクラス	8位	
スピードスケート 山形市 総合スポーツセンター スケート場	男	泉	武石 航大			500m	1位	
	男	将軍野	森林 純太			500m	3位	
	男	将軍野	森林 純太			1,000m	4位	
	男	山 王	深井 裕毅			1,500m	3位	

入賞(駅伝6位・スキー8位・スケート6位・フィギュア8位)以内

平成23年度 全国中学校体育大会(冬季大会) 秋田県選手上位成績一覧

競技名	性別	氏名・学年・学校名				種目	成績
ス キ ー 平成24年2月1日(水) ~4日(土) 宮城県 みやぎ蔵王えびしスキー場 北海道 音威子府チセネシリ クロスカントリーコース 名寄ピヤシリシャンツェ 名寄健康の森 クロスカントリーコース	女	花輪一	沼森 愛奈			ジャイアントスラローム	2位
	男	合 川	木村 壮志			5kmクラシカル	3位
	女	阿 仁	佐藤葵			3kmクラシカル	4位
	女	合 川	藤田菜々瀬			3kmクラシカル	6位
女	花輪一	田中きらり				9位	
女	秋田選抜	藤田菜々瀬 (合 川)	田中きらり (花輪一)	佐藤 葵 (阿 仁)	土濃塚世奈 (合 川)	リレー	6位
女	秋田選抜	本田 優希 (小 坂)	田崎里花子 (森 吉)	阿部 瑞姫 (桧木内)		リレー	7位
男	秋田選抜	木村 壮志 (合 川)	戸嶋 旭 (阿 仁)	佐藤 大星 (鷹 巢)	齊藤 陽平 (花輪二)	リレー	7位
男	秋田選抜	畑澤 吉希 (小 坂)	角 勇太 (十和田)	長谷川海斗		リレー	7位

入賞(スキー10位)以内



全国中学校スキー大会入賞者インタビュー



ジャイアントスラローム競技 2位

花輪第一中学校3年 沼森 愛奈 (花輪小学校出身)

Q1. 今大会入賞の感想を教えてください。

今回の全国大会での目標はスラロームとジャイアントスラロームの両種目優勝だったので、目標を達成できなかったことはとても悔しいです。しかし、この大会を含めて今シーズンは、私にたくさんのことを教えてくれました。この経験をまた次の大会につなげていきたいと思います。自分がここまで来れたのはたくさんの方々のサポートがあったからです。本当に感謝しています。これからも目標を高く持ち頂点に立てるように人の倍努力して、今大会の悔しさを高校ですべて晴らしたいと思います。

Q2. 競技力向上のために日頃から努めていることがあったら教えてください。

毎日の練習で誰よりも多く滑ることです。中でも1本1本集中し、課題意識を強くもって練習をしています。また、練習がない日にはビデオを見て理想のイメージをしっかりとつようになっています。物を大切にすることも競技力向上に必ずつながると思うので、スキーの手入れも毎日やっています。どれも誰もがやっていることだと思いますが、誰よりも意識を高くもってやるようになっています。

Q3. スキー競技の魅力を教えてください。

普段では味わえないスピードや達成感です。大会はとても緊張しますが、ゴールした時の達成感はとても気持ちがいいです。目標が上がるにつれて難しくなり、色々な困難に立ち向かう時がありますが、諦めずがんばり目標を達成した時は何とも言えない達成感があります。あと、私がスタートに立つまでにたくさんの方々の支えがあります。私はスキーを通じて感謝する心も教わりました。

Q4. 今後の目標を教えてください。

今後はFIS大会が続くので、目標としているポイントをクリアすることと、高校入学後はシーズン前から一生懸命トレーニングし、インターハイで優勝したいです。高校になるとますます周りのレベルが上がる分、自分に求められるレベルも上がってきます。体力的にも、筋力的にもパワーアップすることが今の課題なのでトレーニングと栄養摂取に気を付けて目標達成に近付けていきたいです。



5kmクラシカル競技 3位

合川中学校3年 木村 壮志 (合川東小学校出身)

Q1. 今大会入賞の感想を教えてください。

今年は、シーズン始めの大切なときに右足を怪我してしまい、1ヶ月間思うように練習ができませんでした。そのため、体力や技術面で不安があり、とても大会で勝るとは思えませんでした。しかし、これまで北秋田地区合同チームとして一緒に練習を頑張る仲間がいて、精神的にもとても助けられました。そして、切磋琢磨しながら練習を積み重ねることで自信ももてるようになりました。毎日の練習や全県大会、東北大会で技術面をコーチから修正してもらい、残る体力の面では日々の練習で自分を追い込むことによってスタミナをつけていきました。全国大会には、保護者をはじめ、北秋田地区の先生方のご協力で、現地で早くから練習することができ、コースの癖や勝負所をじっくり見て考えることができました。大会当日は、父から、前半から「飛ばして行け」というアドバイスをもらい、その通り前半からハイペースで前を追う作戦で行いました。調子よく進んでいたのですが、後半にバテ気味になりました。さらに足がすり、ほとんど気力でゴールにたどり着いた状態でした。掲示板を見ると3位に自分のビブナンバーが残っていたので、本当にびっくりしました。足がつかないと思ったらと思うと少し残念でしたが、この状態で表彰台に上がることができて結果には満足しています。

Q2. 競技力向上のために日頃から努めていることがあったら教えてください。

夏は野球と駅伝を行い、また、学校の体育の授業でも一生懸命いろいろなスポーツに取り組むことにより、筋力やバランス、持久力といった体全体を鍛えることができると思います。いろいろなスポーツの特徴をうまく自分の体を作る材料にしようと思い組みました。また、日常でも走ったり、筋トレをしたりして常に体を動かすことを心がけています。

Q3. スキー競技の魅力を教えてください。

クロスカントリースキーは自然と他選手を相手にする、とても過酷なスポーツです。体力や技術だけではなく、自分の気持ちとの戦いでもあります。もちろん他選手と競い合うことも魅力の一つですが、寒さや長い距離を制しゴールした時、自分に勝つことができた時が一番嬉しいです。

Q4. 今後の目標を教えてください。

高校でもスキーを続け、更にレベルの高いところで自分を成長させたいと思います。中学校で全国優勝できなかったのが、高校ではインターハイや国体で優勝を目指したいです。また、将来は北秋田市の大先輩の高橋さんや湊さんのようにオリンピックやワールドカップで活躍できるように頑張りたいと思います。



平成23年度秋田県スポーツ賞受賞者

功 労 賞



津谷 永光

秋田県水泳連盟会長
東北水泳連合副会長
秋田北鷹高校スキー部後援会長



金子 匡雄

秋田県ボート協会副会長
秋艇会 秋田高校漕艇部OB会 会長



榎 齊

秋田県ウエイトリフティング協会副会長
秋田市ウエイトリフティング協会副会長



伊藤 俊成

秋田県軟式野球連盟理事長
秋田県野球協会常任理事
東北軟式野球連盟 監事



加藤 義光

秋田県ゲートボール協会会長
男鹿市ゲートボール協会会長
東北ゲートボール協会副会長

栄 誉 賞



高橋 清作

横手市体育協会顧問



大森 勝美

男鹿市体育協会会長
男鹿市野球協会名誉会長



宮崎 俊雄

にかほ市サッカー協会顧問
元仁賀保町体育協会評議員



渡邊 毅

潟上市体育協会理事
潟上市バスケットボール協会会長
男鹿・潟上・南秋バスケットボール協会副会長



加藤 政光

五城目町体育協会 参与

生涯スポーツ賞

【個人】



伊藤 敬悦

秋田県グラウンド
ゴルフ協会 副会長



門間 嘉雄

潟上市グラウンド
ゴルフ協会 会長



佐藤 幸雄

秋田県少年レスリング協会会長
北志館道場館主

【団体】

60秋田選抜サッカー

県内に在住する60歳以上の競技経験者が週1回のゲームを中心とした練習を行うなど、年間100回を越える活動をしている。毎年、全国健康福祉祭「ねんりんピック」に参加するなど、精力的な活動を継続しており生涯スポーツ、地域スポーツの活性化に大きく寄与している。

国際奨励賞

下坂 義昭

ウエイトリフティング

優秀指導者賞

畠山 広栄
伊藤 聡
石塚 司

ウエイトリフティング
フェンシング
空手道

三種町役場
聖霊女子短期大学付属高校
自営業



栄 光 賞

【個人の部】

久保木 怜	水 泳 (競泳)	神奈川大学 3年
門 間 順 輝	レスリング	秋田市消防
大 坂 昂	レスリング	早稲田大学 2年
多胡島 伸 佳	レスリング	明桜高校 2年
菅 原 躍	レスリング	秋田商業高校 3年
櫻 庭 正 義	レスリング	秋田商業高校 3年
齊 藤 拳 斗	レスリング	秋田商業高校 3年
小山内 健	ウエトリフティング	能代工業高校 3年
奈 良 翔 平	ウエトリフティング	金足農業高校 3年
腰 山 浩 汰	ウエトリフティング	金足農業高校 3年
丹 野 圭 功	相 撲	財団法人秋田県体育協会
三 浦 裕 芽子	馬 術 競 技	財団法人秋田県体育協会
小 澤 勝 芳	馬 術 競 技	秋田県馬術連盟
阿 部 菜 那	柔 道	本荘高校 2年
高 橋 風 子	フェンシング	聖霊女子短期大学付属高校 3年
成 田 絢 子	フェンシング	秋田クラブ
渋 谷 志	ライフル射撃	秋田中央警察署
高 橋 駿 平	ライフル射撃	泉中学校 3年
佐々木 翼	カ ヌ ー	財団法人秋田県体育協会
小 野 祐 佳	カ ヌ ー	筑波大学 3年
佐 藤 美 鈴	カ ヌ ー	由利高校 3年
佐々木 健 彦	カ ヌ ー	鹿屋体育大学 4年
藤 原 和 朋	ウエトリフティング	日本大学 3年
加 賀 巧 哉	ス キ ー	秋田北鷹高校 3年
佐 藤 太 一	ス キ ー	秋田北鷹高校 2年
大 森 菜 保子	ス キ ー	秋田ゼロックス(株)
石 垣 寿 美子	ス キ ー	秋田ゼロックス(株)
金 子 未 里	ス キ ー	秋田いすゞ自動車(株)
齋 藤 翔 太	ス キ ー	秋田北鷹高校 2年
加 賀 誠 幸	ス キ ー	秋田県スポーツ科学センター
中 村 和 司	ス キ ー	法政大学 4年
生 田 康 宏	ス キ ー	東京美装興業(株)鹿角事業所
高 橋 大 斗	ス キ ー	株式会社 土屋ホーム
木 村 大 志	ス キ ー	花輪高校 3年
向 川 桜 子	ス キ ー	早稲田大学 2年



栄光賞 【団体の部】

- 第66回国民体育大会サッカー競技 成年男子チーム
- 第66回国民体育大会ボート競技 成年女子秋田選抜チーム
- 平成23年度全国高等学校総合体育大会自転車競技 大曲農業高校チーム
- 第66回国民体育大会フェンシング競技 成年男子チーム
- 第66回国民体育大会フェンシング競技 少年女子チーム
- 平成23年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技 聖霊高校チーム
- 第66回国民体育大会バドミントン競技 成年女子チーム
- 第61回全国高等学校スキー大会 男子リレー 花輪高校チーム
- 第90回全日本スキー選手権大会 クロスカントリー競技 秋田ゼロックス(株)スキー部
- 第67回国民体育大会冬季大会スキー競技会 女子リレー 秋田県選抜チーム
- 第67回国民体育大会冬季大会スキー競技会 女子総合 秋田県スキー連盟

奨励賞 【個人の部】

- | | | |
|--------|--------|----------------|
| 加藤 拓也 | 陸上競技 | 中央大学1年 |
| 関 和紀 | 陸上競技 | 能代商業高校2年 |
| 高橋 岳大 | 陸上競技 | 豊岡小学校6年 |
| 成田 萌 | 陸上競技 | 綴子小学校5年 |
| 佐藤 勲平 | 水泳(競泳) | 土崎中学校3年 |
| 土橋 奏珠 | レスリング | 八郎潟中学校3年 |
| 山田 修太郎 | レスリング | 旭北小学校6年 |
| 塚田 京 | レスリング | 明德小学校3年 |
| 鈴木 花奈 | レスリング | 桜中学校2年 |
| 前田 真咲 | 剣道 | 秋田明德館高校定時制課程1年 |
| 高橋 駿平 | ライフル射撃 | 泉中学校3年 |
| 佐々木 絵 | カヌー | 尾崎小学校4年 |
| 北嶋 優翔 | カヌー | 尾崎小学校4年 |
| 丹野 圭功 | 相撲 | 財団法人秋田県体育協会 |
| 簾内 長仁 | フェンシング | 秋田北鷹高校2年 |
| 畑山 史菜 | フェンシング | 二ツ井中学校3年 |
| 沼森 愛奈 | スキー | 花輪第一中学校3年 |
| 木村 壮志 | スキー | 合川中学校3年 |
| 齋藤 翔太 | スキー | 秋田北鷹高校2年 |
| 佐藤 太一 | スキー | 秋田北鷹高校2年 |

奨励賞 【団体の部】

- 第7回全日本社会人バスケットボール選手権大会
秋田銀行女子バスケットボール部
- 第42回全国高等学校定時制通信制剣道大会
秋田明德館高校剣道部
- 第4回全日本青年相撲選手権大会
秋田県青年チーム
- 第2回全国中学生ラグビーフットボール大会
将軍野中学校チーム

賞	個人	団体	
功 労 賞	5名		
栄 誉 賞	5名		
生涯スポーツ賞	3名	1団体	
国際奨励賞	1名		
優秀指導者賞	3名		
栄 光 賞	35名	11団体	57名
奨 励 賞	20名	4団体	49名
合 計	72名	16団体	106名



平成23年度

人見スポーツ賞受賞者

本県スポーツ界でその成績と合わせ、県民に深い感動を与え、強く心を引きつけた個人・団体

個人の部

門 間 順 輝 (レスリング・城東消防署)

- ・第66回国民体育大会 成年フリースタイル84kg級 1 位
- ・天皇杯平成23年度全日本レスリング選手権大会
男子フリースタイル84kg級 2 位
- ・2012年アジア選手権大会
男子フリースタイル84kg級 3 位

団体の部

秋田県スキー連盟

- ・第67回国民体育大会冬季大会スキー競技会 女子総合 1 位

畠沢国体賞受賞者

国体の天皇杯(男女)総合得点に著しく貢献した個人・団体

個人の部

渋 谷 志 (ライフル射撃・秋田中央警察署)

- ・第66回国民体育大会 成年男子10mエアライフル伏射60発競技 1 位

金 子 未 里 (スキー・秋田いすゞ自動車株式会社)

- ・第67回国民体育大会冬季大会スキー競技
ジャイアントスラローム成年女子A 1 位

団体の部

フェンシング競技 成年男子チーム

- ・第66回国民体育大会フェンシング競技
成年男子フルーレ 1 位

フェンシング競技 少年女子チーム

- ・第66回国民体育大会フェンシング競技
少年女子フルーレ 1 位

辻ジュニアスポーツ大賞

スポーツに強い熱意を持ち、スポーツマンとして他の模範となるもの

個人の部

高 橋 駿 平 (ライフル射撃・泉中学校)

- ・第66回国民体育大会 少年男子ビームピストル40発競技 2 位
- ・平成23年度 全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会兼
第67回国民体育大会ライフル射撃競技リハーサル大会
少年男子ビームピストル40発競技 1 位



スポーツ立県応援キャラクター 愛称決定

スパッキー



当会では、厳正なる審査を行った結果、愛称が「スパッキー」に決まりました。受賞者は下記のとおりです。これからもキャラクターとともに、スポーツの振興を推進してまいりますので、今後ともよろしくご支援くださいますようお願い申し上げます。

●●●●●●●●●● 受賞者 ●●●●●●●●●●

飯島中学校 2年 渡辺麗子さん
岩見三内小学校 6年 佐藤旭さん



秋田県中学生強化選手指定証交付式

平成24年1月21日(土)秋田県総合教育センターにて平成23年度秋田県中学生強化選手指定証交付式が開催されました。秋田県中学生強化選手指定制度は、秋田県、秋田県教育委員会、秋田県体育協会の3者連名による指定であり、将来全国規模の大会で上位入賞することが出来るよう、競技団体等が主催する高校生との合同練習・合宿に参加したり、教育プログラム合宿(マナー・栄養指導、学習支援)への参加、医科学サポートなどを受けることができる制度です。

交付式では、12競技、143名の強化選手に指定証が交付され、各競技の代表者が指定証を受領しました。続けて堀井副知事が選手たちに激励の言葉を述べ、最後に選手を代表して、小野七瀬選手(新体操・秋田西中学校3年)が『「スポーツで秋田県を元気に」という県民の期待に応えることが出来るように日々努力していきたい』と決意表明をしました。

式では、米田教育長からのメッセージ「now or never(今頑張らないと)」とスポーツ立県応援キャラクター「スパッキー」がプリントされたポロシャツの紹介も行われ、選手全員に配付されました。

なお、交付式終了後には、選手を対象に安田竜アドバイザーによるフィジカルトレーニングアドバイスが開かれ、また、保護者に対しては國安副会長から同制度に関する説明会が行われました。



堀井副知事より各競技代表者へ指定証の交付



ポロシャツの紹介



堀井副知事より激励の言葉



安田アドバイザーによるフィジカルトレーニングアドバイス



代表者決意表明・小野七瀬選手(新体操・秋田西中学校3年)



國安副会長による保護者説明会



強化拠点校紹介

秋田県立秋田北高等学校 新体操部



学校データ

明治 34 年に秋田県高等学校女学校として開校し、昭和 23 年に秋田県立秋田北高等学校に改称し現在に至る。今年度で 110 周年を迎えた歴史ある学校であり、平成 20 年度には男女共学が始まり、「新生北高」として新たなスタートを切った。

校訓は「自求真善美」。生徒数計 710 名(男子 184 名、女子 526 名 平成 24 年 2 月 27 日現在)

新体操部以外にも剣道部(女子)が強化拠点校に指定されており、その他の運動部の活躍も目覚ましい。

新体操部紹介

秋田県総合体育大会 48 回の優勝歴を持つ伝統ある部であり、インターハイ団体、個人ともに数多く入賞している。今年度は東北高校選手権、東北総体、東北新人を制し 3 冠を達成。北東北インターハイでは好調を維持し、11 年ぶりに団体での入賞を果たした(4 位入賞)。また個人では七尾真結(1 年)が総合 5 位(ボール 5 位、クラブ 7 位)に輝き、来年度以降も期待が持てる。

この日は五明みさ子アドバイザー(日本体操協会所属)を招聘し、来年度に向けた振り付けを徹底的にマスターするための練習であった。今年度、全国で戦える手応えをつかんだ彼女たちは更に上を目指し毎日の練習に励んでいた。

新体操競技は毎年、曲、振り付けを変え、日本体操協会の規定ルールに則り演技を構成していく。赤坂監督は長年の経験を生かし、選手のレベル、能力に応じて技を選択しながら構成している。

特に団体演技に関しては個人の能力はもちろんだが、手具の交換や相手の動きに合わせる協調性が求められる。個人演技の練習も合わせると相当な練習量をこなさないと演技が完成しない。そのため、この日の練習も長時間に及んでいた。

選手のほとんどがジュニア期からの経験者であり、一貫指導体制のもと強化されてきた。今年度の成績を自信に今後も全国で活躍して欲しい。



監督紹介

赤坂芳子(あかさかよしこ)

1968 年 3 月 1 日生まれ。

秋田北高校 - 東京女子体育大学

インターハイ団体 4 位入賞。大学時代は全日本選手権団体優勝、世界選手権団体 4 位入賞の実績を持つ。

平成 4 年から現在に至るまで、講師経験を含め 12 年間、母校である秋田北高校で監督をしている。

「互いを思いやる気持ちを大切に、共に励まし合い、集中力を高め、全国へ向けて精進する」ことを指導方針としている。



精神統一

学校の練習場には全員で書き上げた目標や留意点を貼り出し、試合前には、全員で壁に向かって精神統一をし、大声を張り上げて志気を高める。手拍子をし、会話を多くしながらモチベーションを上げていくことに努めている。



新旧キャプテンコメント



安藤 奈穂 (3年)

秋田北高校新体操部は、強化拠点校として本番に100%の力を発揮するために120%の練習を積んできました。カルメンの曲に合わせて前半は魅力的な女性を演じ、後半は軽快なステップで華やかな踊り子を表現する演技構成で技術の向上はもちろん、見ている人に自分たちの表現が伝わるよう重点を置いて練習してきました。そして、今年度の北東北インターハイでは、東北人としての強さを見せたいという特別な想いで臨み、周囲の方々からのたくさんのご声援のおかげで練習の成果を発揮し、入賞を果たすことができました。今後も多くの方々のご支援への感謝の気持ちを忘れず、さらに向上できるよう部員一同頑張りますので、応援よろしくをお願いします。



福井 南海 (2年)

平成23年は、東北大会で3冠となり、インターハイでは全国4位という成績を収めることができ、仲間・先生・家族と共に感動を味わい充実した一年でした。新チームとなりまだまだ未熟な私たちですが、平成24年も全国の舞台で満足できる演技をし「上位入賞」という目標を掲げました。技術向上は勿論、精神面の強化・チームワーク・思いやり・感謝の気持ちなど全てが一つにまとまらなくては試合では良い演技ができません。皆で声を掛け合って常に前向きに素直な心で練習していきたいと思います。また、先輩方から引き継いだ伝統を守り続けるためにも、活気のあるチーム作りを目指し部員全員で切磋琢磨し合いながら努力していきたいと思います。

年間スケジュール

- | | | | |
|----|-----------------------|-----|------------|
| 4月 | アドバイザー招聘合宿 | 10月 | 県新人大会 |
| 5月 | 中央支部総体 ユースチャンピオンシップ大会 | 11月 | 東北選抜大会 |
| 6月 | 全県総体・東北選手権 | 12月 | アドバイザー招聘合宿 |
| 7月 | 夏季強化練習会・県民体育大会 | 1月 | 冬季強化練習会 |
| 8月 | 夏季強化練習会・インターハイ・東北総体 | 2月 | わか杉交流大会 |
| 9月 | 国体 | 3月 | 全国選抜大会 |

練習メニュー

- 平日 16:00 ~ 19:00
 土日祝日 9:00 ~ 16:30
- ・月) 基本練習 トレーニング 団体練習
 - ・火) 基本練習 トレーニング 団体練習
 - ・水) 基本練習 トレーニング 団体練習
 - ・木) 自求の日
 - ・金) 基本練習 トレーニング 団体練習
 - ・土) 基本練習 トレーニング 個人練習
 - ・日) 基本練習 トレーニング 団体練習 個人練習





北都銀行女子バドミントン部紹介

～日本リーグ一部5位 国民体育大会3位～

創部40年目を迎えた北都銀行女子バドミントン部。現在は部員の全てが県外選手で数々の栄光の持ち主ばかり。日本のトップレベルのチームでありながらその活動は多岐にわたっている。特別支援学校や各地域でのバドミントン教室の開催、東日本大震災復興支援活動など、多くの社会貢献活動を行っている。

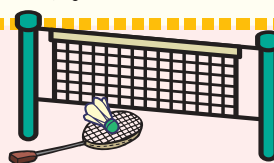
今年度は日本リーグAクラス入りを目標に練習に励んできたが、惜しくも5位（6年連続）であった。しかし多方面において活動をしながら日本のトップレベルを維持することは選手、監督の努力無しでは得られないことである。

彼女たちの活躍は県内のバドミントン選手を始め、多くの県民に感動と勇気を与えている。故郷を離れ、秋田県で活躍する北都銀行女子バドミントン部員を今後も是非応援していきたい。

平成23年度 大会スケジュール

5/7～12	日本ランキングサーキット2011（埼玉県）
6/11～12	県民体育大会・東北大会秋田県予選（秋田県）
6/29～7/3	全日本実業団バドミントン選手権大会（石川県）
8/26～27	山口国体東北ブロック予選大会（秋田県）
9/9～15	全日本社会人バドミントン選手権大会（愛知県）
10/7～10	国民体育大会（山口県）
10/15～12/25	日本リーグ2011（全国各地）
12/5～11	全日本総合選手権大会（東京都）

この他にも各種大会に参加しています。大会の合間に海外遠征や国内遠征等で強化合宿を行っています。



日本リーグ



国民体育大会

特別支援学校でのバドミントン教室

- ・比内養護学校
- ・比内養護学校かづの分校
- ・比内養護学校たかのす分校
- ・能代養護学校
- ・聾学校
- ・秋田きらり支援学校
- ・栗田養護学校
- ・天王みどり学園
- ・ゆり養護学校
- ・横手養護学校
- ・稲川養護学校
- ・秋田大学附属特別支援学校



稲川養護学校訪問の様子

各地域でのバドミントン教室

平成23年度に約7ヶ所で開催

東日本大震災復興支援バドミントン教室

- 岩手県（大船渡市・釜石市・北上市・花巻市）
- 宮城県（登米市・白石市・岩沼市・仙台市）
- 福島県（二本松市）
- 秋田県（秋田市）



宮城県での様子



部員紹介

左上から

- 内井 佑花 (兵庫県出身-日ノ本学園高校-北翔大学)
- 三好 奈緒 (福岡県出身-精華女子高校)
- 金上路子 (宮城県出身-聖ウルスラ学院高校)
- 小森 美希 (長崎県出身-長崎女子高校-日本体育大学)

左下から

- 村山 祐美 (東京都出身-埼玉栄高校-北翔大学)
- 穴井 友喜 (東京都出身-青森山田高校-専修大学)
- 楠瀬 由佳 (高知県出身-高知西高校)
- 合田 侑希 (愛媛県出身-越谷南高校)
- 馬上 愛実 (埼玉県出身-上尾高校-青山学院大学)
- 下崎 彩 (福岡県出身-九州国際大学付属高校)

監督紹介



原田 利雄 監督 (就任4年目)

(秋田県出身-二ツ井高校-日本大学)

- ・戦歴 インターハイベスト16・国体5位・インカレベスト8・国際大会出場
- ・経歴 NTT東日本東北支社
(NTT東北バドミントン部監督、七十七銀行バドミントン部ヘッドコーチ兼務、宮城県バドミントン協会強化委員長)
NTT東日本秋田支店 (秋田県バドミントン協会強化委員長、北都銀行バドミントン部ヘッドコーチ、全日本ナショナルチームU21コーチ)
北都銀行
(北都銀行バドミントン部監督、秋田県バドミントン協会理事長)

「地方「雪国」専用の練習場所がない」「近くに練習相手がいない」などのあらゆるハンディーを乗り越え、それでも努力すれば何事もできるということを選手とともに証明したい。目標は日本の頂点に立つこと、オリンピック出場者の輩出と語る原田監督。選手のことを第一に考え、共に汗をかきながら新しい情報、環境を提供している。原田監督のモットーはスポーツを楽しむこと。

「秋田県民の皆さんにもバドミントンに限らず、いろいろなスポーツを楽しんでほしいし、スポーツ選手を応援してほしい。それが秋田の良さであり、県民性だと思っている。今後もスポーツで秋田を盛り上げていきたい」と語った。

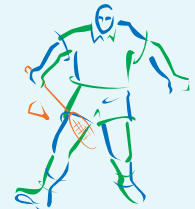
コーチ紹介



ヌヌン・スバンドロ コーチ (就任8年目)

(インドネシア出身)

- ・戦歴 ベトナム、スイス、フィリピン、ポーランドオープン優勝
インドネシアナショナルチーム(19~25歳)
- ・経歴 NTT東北コーチ
七十七銀行コーチ
全日本ナショナルチームコーチ
北都銀行コーチ



キャプテンから一言



馬上 愛実

昨年は東日本大震災が発生し、多くの方が厳しい状況にある中で、周りの皆様のご理解・ご協力のもと活動を続けることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

日本リーグ期間中、被災地や特別支援学校でのバドミントン教室を通して、あらためて本当にたくさんの方々に応援していただいていることを実感し、皆様に少しでも元気を届けたいと思いプレーしました。あと一步のところまで目標のAクラス入りできず、自分たちの気持ちの弱さを感じておりますが、今年は皆様のご声援を力にして絶対にAクラスに入ります。今年も元気いっぱい頑張りますので、熱いご声援よろしくお願い致します。

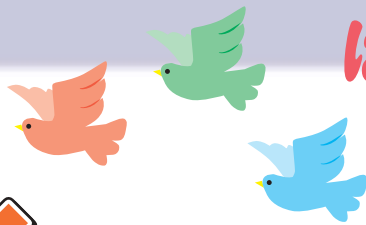
北都銀行バドミントン部からのお知らせ

北都ジュニアバドミントンクラブ 会員募集中

- ・募集対象者 小学生・中学生・高校生(初心者・経験者を問いません)
- ・講師 北都銀行男女バドミントン部員が指導いたします。(外部より講師を招く場合があります。)
- ・講習日程 週2回(原則、月曜日、水曜日の18時~21時まで)
*但し、学校のスケジュール(夏休み・冬休み等)及び講師の大会等のスケジュールにより変更になる場合があります。

問い合わせ先

北都銀行人事部 原田・三好 TEL 018-833-4211 内線4720, 4721
北都銀行バドミントン部公式サイト <http://www.hokutobank.co.jp/badminton/>



◆秋田県テニス協会◆

秋田県テニス協会ジュニア指導者講習会

平成 24 年 2 月 25 日（土）秋田市北野田公園テニスアリーナにて、2012 全豪オープンベスト 8 の錦織圭選手を擁する男子国別対抗（デビスカップ）日本代表監督である竹内映二氏による指導者講習会が秋田県テニス協会の主催で行われた。

竹内映二氏は、伊達公子など多くのトッププロの指導の他、日本テニス協会のタレント発掘委員長としてジュニア育成に取り組んでおり、本県のジュニア育成に携わる指導者へ向けて、ジュニア選手への指導方法や効果的な練習方法などを紹介した。



講習会は「低年齢に勧める指導方法や各年代におけるトレーニングの考え方、効率的な練習方法の実践」と題し行われ、前半は座学による講習、後半はコートを使っての実技指導が行われた。発達段階に応じた練習内容の工夫や、選手に体幹を意識させた中でのコーディネーショントレーニングなどを紹介し、日頃の練習の中ではなかなか刺激されることのない、神経系のトレーニングの重要性についても実際に選手を動かしながら指導法を伝えてくれた。

参加者からは、「楽しんで行うコーディネーショントレーニングやストロークやサーブなどの打球動作における力の原理と作り方のヒントを得ることが出来た」（県内指導者）「テイクバック（ラケットセット）の仕方やコツ、



サーブの打球イメージのコツを教わり、今後も継続して練習に取り入れたい」（中学生選手）「打った後のポジションをとる位置や、具体的な打点の場所の目安がわかった」（小学生選手）などの感想が聞

かれた。

また講習の最後に、「強い選手が育つ可能性は十分にあるが、テニスは競技特性として、スキル性が高く求められるため、練習内容の工夫とともに、冬期間を含めた練習が確保出来る【環境】も重要になってくる」と、本県テニス界の抱える課題についても意見が述べられた。



7人制女子ラグビーチーム

秋田ノーザンズレッツブレイアデス

昨年4月に誕生した7人制女子ラグビーチーム「秋田ノーザンズレッツブレイアデス」。2016年度リオデジャネイロ五輪から7人制女子ラグビーが正式種目となることから、秋田県における女子ラグビー及び7人制ラグビーの普及と強化、代表選手の育成を目的として創設された。



東北太平洋岸連合チームとの対戦

チーム構成：監督1人 コーチ2人 小学生1人 中学生10人 高校生9人 一般2人

■ スタッフ紹介

・ 淡路直明 監督 〈秋田工業高校ー日本体育大学〉

秋田県スポーツ科学センター勤務。

ラグビー部の指導歴は秋田工業高校バックスコーチ、金足農業高校監督などを歴任。

自身も全国高校ラグビー選手権準優勝の戦績を持つ。

ブレイアデス監督就任1年目、「秋田県のラグビー界の発展はもちろんのこと、女子ラグビーの普及に努めていきたい。是非、秋田県から日本代表選手を輩出したい」と話す。

・ 北嶋幸悦 コーチ 〈東北電力(株) 秋田支店〉

・ 川上 淳 コーチ 〈(株) 佐藤海事〉

戦績

中学生の部

- ・ 2戦2勝 (東北太平洋岸連合チームと対戦)

高校生の部

- ・ 関東セブンズに出場
- ・ 第91回全国高等学校ラグビーフットボール大会U18花園女子セブンズ(普及の部)に山田怜・秋田和洋が出場。

練習日

毎週日曜日
午後3時から5時

場所

(夏季) 新屋運動広場
(冬季) 秋田県スポーツ科学センター他



山田 怜 選手

秋田和洋高校を今年の三月に卒業。中学、高校時代は陸上部に所属し、友人の誘いをきっかけにラグビーを始めた。

山田選手の持ち味はスピードと瞬発力。12月に行われた第91回全国高等学校ラグビーフットボール大会U18花園女子セブンズ(普及の部)では1トライをあげる活躍を見せた。

女子セブンズアカデミーの選手に選抜され、3月からの香港遠征に参加する。目標は2016年のリオデジャネイロ五輪出場。

今後は戸塚共立メディカルセブンズラグビークラブに所属し、競技を続ける。

問い合わせ

特定非営利活動法人 トップスポーツコンソーシアム秋田 TEL. 018-874-9591



秋田県スポーツ科学センターだより【平成24年度事業予定】

スポーツ医科学班

スポーツ医科学班では、平成21年9月の『スポーツ立県あきた』宣言を受け、その実現に向けたスポーツ医科学面での支援を事業として行ってきましたが、来年度も、競技力向上のための支援事業を引き続き進めていきたいと考えております。

今年度の事業を検証し、より成果の上がるように計画した来年度事業の主なものをご紹介します。

1. 体力診断

「アスリート総合診断」では、おもに秋田県高等学校強化拠点校を中心とした強化選手を対象に、競技種目に応じた体力やビジョンの測定、メンタルの検査等を実施して、その測定データをもとに各分野の専門家がアドバイスを行います。

また、「一般体力診断」では、一般の方々を対象に、健康づくりコースなど4つのコースを設け、希望する体力測定を実施して測定データをお知らせします。自身の体力について知りたい方は、是非ご活用ください。

2. ジュニアアスリート競技力向上のためのサポート

全国レベルでの活躍が期待できる秋田県中学生強化選手を対象に、「体力診断」を実施し、測定データをもとに、メディカル・トレーニング・メンタル・栄養の各専門家がアドバイスをします。また、これらの専門家による研修会も予定しています。

3. トレーナー派遣事業

スポーツ医科学の知識と技術を有し、実践できるトレーナーを、強化合宿や東北総体、国民体育大会等の全国大会へ派遣して、応急処置やコンディショニングを行います。また、質の高いトレーナー活動を維持・充実していくために、トレーナー技能講習会も実施します。

4. AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクト

国際舞台で活躍できるアスリート輩出のための、『タレント発掘モデル事業』として、県内の優れた素質を有する競技者を発掘し、専門的な知識や技能を学ぶ育成プログラムを実施します。現在、フェンシング競技に特化していますが、小学4～6年生のタレント9名の中からは、全国個人ベスト8、団体3位に入賞する選手や日本フェンシング協会主催の海外遠征メンバーに選ばれた選手が育っています。来年度も発掘・識別を図るためのジュニアチャレンジスクールやオーディションを実施しますので、小学3・4年生の皆さんは、ふるってご参加ください。

5. スポーツ指導者の養成

競技スポーツに関わる指導者・選手を対象に、競技力向上のためのスポーツ医科学に関する指導理論やその実践について研修するための各種講座・講習会を実施します。

- ・「スポーツ医科学研修講座」
期日：平成24年6月10日(日)
- ・「スポーツ医科学研修講座」
期日：平成24年11月18日(日)
- ・「スポーツ栄養学研修講座」
期日：平成24年10月21日(日)
- ・「第1回メンタルトレーニング講習会」
期日：平成24年4月22日(日)
- ・「第2回メンタルトレーニング講習会」
期日：平成24年9月2日(日)



【スポーツ医科学研修講座】

会場・内容については、来年度の当センターのホームページ等をご覧ください。



スポーツ振興班

本県における生涯スポーツ推進の拠点として、当センターが有する機能を最大限に生かし、県民の多様な運動欲求、年齢及び目的に応じた健康教室の開催や運動プログラムを県民に提供し、運動の生活化を図り明るく活力ある元気な秋田をめざしています。スポーツ振興班の主な事業を紹介します。

1. あきた元気アップスポーツ推進事業

これから運動を始めたいと思っている方や運動不足を解消したい方へお勧めしています。

各種スポーツ・健康教室の開催
あきた元気アップ円熟塾（通年）
火（午前）、水（午前・午後）
加齢による体力の低下に不安をもち、
体力維持を図りたい中高年のために

簡単な筋力トレーニングや気軽にできる健康体操を組み合わせた運動プログラムを提供します



ウォーキング教室（通年）
第2、第4木曜日
気軽に歩くことから、仲間と一緒に心と体の健康づくりをしたい方のために

自分の体調にあった歩き方や水分補給の仕方等、安全・安心なウォーキングプログラムを提供します



2. 秋田県広域スポーツセンター事業

(1) 総合型クラブを核とした地域活性化モデル事業

この事業は、総合型クラブと市町村行政とが連携した健康づくり事業を展開することで、地域住民のスポーツ・運動実施率の向上と地域コミュニティの醸成を図ることを目的としています。平成23年度からモデル事業に取り組んでいるのは、つぎの3クラブです。
・鹿角地区(NPO法人鹿角ウインブルスポーツクラブ)・秋田地区(NPO法人スポーツクラブあきた)・大仙地区(大曲スポーツクラブ)

- (2) 広域スポーツセンター企画運営委員会の開催
- (3) 総合型クラブ関係者等で構成する秋田県総合型クラブ連絡協議会の開催
- (4) クラブマネジャー・指導者の養成及び資質向上に関する支援
総合型地域スポーツクラブマネジャー養成講習会 7/7(土)~ 7/8(日)
クラブマネジメントスキルアップ研修会の開催(県南)
- (5) 総合型クラブの設立、育成及び資質向上に関する支援

3. スポーツ指導者の養成

- (1) 秋田県ウォーキングインストラクター養成講習会 H24/4/14(土)~ 4/15(日)
- (2) 新任スポーツ推進委員研修講座 H24/10/27(土)
- (3) 秋田県8人制バレーボールC級審判員認定講習会(H24/5/12, 5/26, 8/4)
- (4) 指導者・リーダー養成講座 5月~2月月1回 火曜日午後13:30~15:00 計10回

平成24年度から新規に取り組む講座で、地域や総合型クラブ等の指導者やリーダーを養成します。スポーツ振興班職員といっしょに豊かなスポーツライフを目指しましょう。

4. 関係団体との連携

- (1) クライミングウォール認定講習会(H24/4/15, 5/27, 8/5, 9/2, 10/21)
- (2) 体験クライミング(H24/5/5, 6/10, 8/26, 10/8)
- (3) 中学生レスリング教室 毎週火曜日・金曜日 18:30~20:30 4F体力測定室



県体協事務局だより

(財)秋田県体育協会 賛助会員

～ ご協力ありがとうございます ～

県体育協会の賛助会員として御入会を賜り、事業推進に御協力をいただいております皆様の御芳名を掲載し、謹んで謝意を表しますとともに、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。 [平成23年度掲載分]

[法人会員] 秋田県柔道連盟

[個人会員] 松原 巧

会議録(抄)

11月30日 第1回普及委員会

- ・財団法人秋田県体育協会専門委員会規程普及委員会所管事項について

12月2日 第4回総務委員会

- ・諸規程の改正・新設(案)について

12月2日 第2回事業委員会

- ・スポーツ立県応援キャラクター愛称候補の決定について

12月26日 第3回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞の推薦について

1月11日 第5回総務委員会

- ・定款の一部改正(案)について
- ・諸規程の一部改正(案)について

1月11日 秋田県スポーツ賞選考委員会

1月11日 定例理事会

- ・第67回国民体育大会スキー・スケート競技会秋田県選手団本部役員について
- ・平成23年度秋田県中学生強化選手指定証交付式について
- ・スポーツ立県応援キャラクター愛称募集について
- ・諸規程の改正・新設(案)について

1月24日 第1回指導者育成委員会

- ・指導者育成委員会設置の経緯について
- ・指導者育成委員会所管事項について

1月26日 第4回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞の審査について

2月13日 第6回総務委員会

- ・諸規程の一部改正(案)及び新設(案)について
- ・秋田県スポーツ少年団規程の一部改正(案)及び新設(案)について
- ・総務委員会所管事項について

2月21日 第5回審査委員会

- ・「秋田県スポーツ賞」第二次審査について
- ・「人見スポーツ賞・畠沢国体賞・辻ジュニアスポーツ大賞」候補者の推薦について

2月24日 定例理事会

- ・第67回国民体育大会冬季大会スケート・スキー競技会結果に

ついて

- ・平成25年東京国体からのスポーツ指導者資格の義務付けについて
- ・諸規程等の一部改正・新設(案)について

2月24日 秋田県スポーツ賞第2次選考委員会

人見スポーツ賞・畠沢国体賞・辻ジュニアスポーツ大賞選考委員会

2月24日 秋田県スポーツ賞表彰式

2月24日 第3回事業委員会

- ・「スポーツ立県あきた」応援ゴルフコンペについて
- ・寄附金募集事業について

3月7日 スポーツ医・科学委員会

- ・第67回国民体育大会冬季大会成績
- ・平成23年度スポーツ医・科学委員会活動報告
- ・A T推薦の報告・スポーツドクター養成講習会について
- ・平成24年度スポーツ医・科学委員会運営計画について

3月13日 第7回総務委員会

- ・平成23年度補正予算(案)について
- ・平成24年度事業計画(案)について
- ・平成24年度当初予算(案)について
- ・役員等推薦委員会委員の選任について
- ・評議員選定委員会委員の選任について

3月13日 定例理事会

- ・平成23年度補正予算(案)について
- ・平成24年度事業計画(案)について
- ・平成24年度当初予算(案)について
- ・役員等推薦委員会委員の選任について
- ・評議員選定委員会委員の選任について

3月16日 人見スポーツ賞・畠沢国体賞・辻ジュニアスポーツ大賞表彰式

3月16日 第2回評議員会

- ・平成23年度補正予算(案)について
- ・平成24年度事業計画(案)について
- ・平成24年度当初予算(案)について
- ・定款の一部改正(案)について
- ・諸規程の一部改正・新設(案)について
- ・評議員選定委員会委員の選任について



今年度は「東日本大震災復興支援活動」が各地で行われ、日本の元気を取り戻そうと国民が一丸となった1年でした。なでしこジャパンワールドカップ優勝の活躍には国民が湧き、改めてスポーツが人々に与える元気・勇気を感じました。

本県のスポーツにおいては山口国体天皇杯19位、ぎふ清流国体冬季大会天皇杯8位(スキー競技皇后杯3連覇)の活躍を見せました。来年度は2年ぶりにあきた鹿角国体が開催されます。選手の活躍はもちろんで

すが、秋田の魅力発信できるよう期待します。

今回紹介した県内の社会人選手の活躍を多くの若手選手に知ってもらい、競技にとらわれず、生涯を通じてスポーツに取り組んでほしいと思います。

最後に、お忙しい中、取材の協力や原稿執筆をいただきました皆様、写真を提供くださいました秋田魁新報社様、御協力ありがとうございました。

編集者 石田真理奈 高橋 秀之 工藤 強志
高橋 史晃 佐藤 國寛

≡ 平成23年度 全国高等学校スキー大会 ≡

(写真提供：秋田魁新報社)



男子15kmフリー 3位
佐藤(秋田北鷹高)



スペシャルジャンプ 5位
齋藤(秋田北鷹高)



コンバインド入賞者 左から 湯瀬・齋藤・加賀・木村



公開競技 女子スペシャルジャンプ 4位
成田(小坂高)



男子リレー 3位(花輪高チーム)
左から 石井・田中(友)・倍賞・田中(聖)

1走石井から 2走田中(友)へ



2走八幡から
アンカー大澤へ



女子リレー 4位(花輪高チーム)
左から 狩野・大澤・八幡・佐藤



コンバインド 優勝
加賀(秋田北鷹高)



女子5kmクラシカル 6位
杉山(十和田高)

≡ 平成23年度 全国中学校スキー大会 ≡



男子5kmクラシカル 3位
木村(合川中)



3走佐藤から
アンカー土濃塚へ



女子リレー 6位(秋田選抜チーム)
左から 藤田・田中・佐藤・土濃塚



女子3kmクラシカル 4位 佐藤(阿仁中)



男子リレー 7位(秋田選抜チーム)
左から 木村・戸嶋・佐藤・齋藤



各種スポーツ大会、イベント等
ぜひ一度味しん弁当
ご賞味下さい。

630円(税込)~ご予約承ります。
ご相談の上値段調整可

有限会社 仕出し味しん

〒010-0951 秋田市山王2丁目7-19
ロイヤル山王ビル

フリーダイヤル 0120-624338
TEL. 018-862-4338
FAX. 018-862-4614

事務用品・スチール家具・備品・OA機器・書道用品

株式
会社 **くらや**

本社 〒011-0941 秋田市土崎港北3丁目2-51
山王店 〒010-0952 秋田市山王新町4-5
TEL.(018)863-6001(代表)
FAX.(018)863-6004
e-mail:kuraya@seagreen.ocn.ne.jp

“使いやすさ”に“優しさ”をプラスしたフルカラー複合機 DocuCentre-IV C2260

Convenient

楽しい外観とグラフィカルな操作パネルは、随所に工夫を施して操作性をアップ。

low-Cost

省エネ・省資源をはじめとした、人と地球に優しい環境性能。

Compact

幅585×奥行き640×高さ1,046mmのコンパクトボディ。



Copy		Print		Fax	Scan	
カラー	モノクロ	カラー	モノクロ	スーパー	カラー	モノクロ
20	20	20	20	G3	55	55
枚/分	枚/分	枚/分	枚/分	対応	枚/分	枚/分

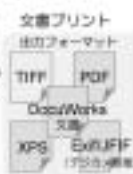
※所定の条件での仕様値です。



Scan to USB & USBメモリープリント ※オプション

パソコンがなくてもUSBメモリーがあればスキャン文書の保存も出力も可能！

スキャナー (USBメモリー接続)



「こんなことができれば便利なのに。」

そんな声に応えるための高機能をこの1台に集約しました。

秋田ゼロックス株式会社 秋田市川尻町字大川反 170-92
TEL:0120-23-4645

掛金が改定
されました

スポーツ安全保険

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険

5+
5名以上の団体で
ご加入ください

写真提供 空手道マガジン月刊「JKFan」
毎月23日発売 <http://jkfan.jp/>

対象となる事故 **団体活動中の事故／往復中の事故**

保険期間 平成24年4月1日午前0時より平成25年3月31日午後12時まで(申込受付は平成24年3月から)

加入区分・掛金・補償金額 **掛金が改定されました** (団体活動を行う5名以上の方で、加入区分をそれぞれご選択のうえご加入ください。)

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども (中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。)	スポーツ・文化・ボランティア・ 地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億円 ただし、身体賠償は 1人 1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など)
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億500万円 ただし、身体賠償は 1人 1億500万円	葬祭費用 180万円
				100万円	150万円	1,000円	500円	身体・財物賠償 合算 1事故 500万円	対象と なりません
大人	文化・ボランティア・地域活動 団体の送迎、応援、準備、片付け	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算 1事故 5億円 ただし、身体賠償は 1人 1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どものスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない方はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体に1回しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換え、加入区分の変更はできません。

※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

インターネットからの加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。 [Web](#) [スポーツ安全協会](#) [検索](#)

財団法人 スポーツ安全協会 秋田県支部

(秋田県体育協会内)

〒010-0974 秋田市八橋運動公園1-5 秋田県スポーツ科学センター内 TEL 018-883-0360 電話受付時間:午前8時30分～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険(傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約)、スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理外担保)、突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任特約付帯施設賠償責任保険およびスポーツ安全協会賠償責任特約(学校管理外担保))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険株式会社までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社 (担当課) 公務第2部公務第1課
TEL 03-3515-4133 (平日9:00～17:00)
(共同引受保険会社(平成24年4月予定))
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動
日新火災 日本興亜損保 富士火災 三井住友海上
平成24年1月作成 11-T-09434